

胴差金具オプション

金物工法が急速に普及する今、住宅品質をより高めるには、部材の断面欠損を少なくし、胴差接合部の精度・強度を高めることで、軸組の安定した躯体性能を得ることができ、現場作業の効率もアップします。

断面欠損の多い胴差加工を金具加工に！

軸組在来工法の胴差部分のみに、金物工法用梁受金物を自動配置するオプションソフトです。

現在ご使用中のCAD（在来工法のみ）に対して、胴差金具オプションソフトを追加できます。

各種、金具仕様に対応！

対応金具オプションソフトウェア

- ・クレテック金具オプション
- ・テックワン金具オプション
- ・HSメタル金具オプション
- ・SSマルチ金具オプション

☆ 他金具オプションにも順次対応中です。

入力操作は裏面へ

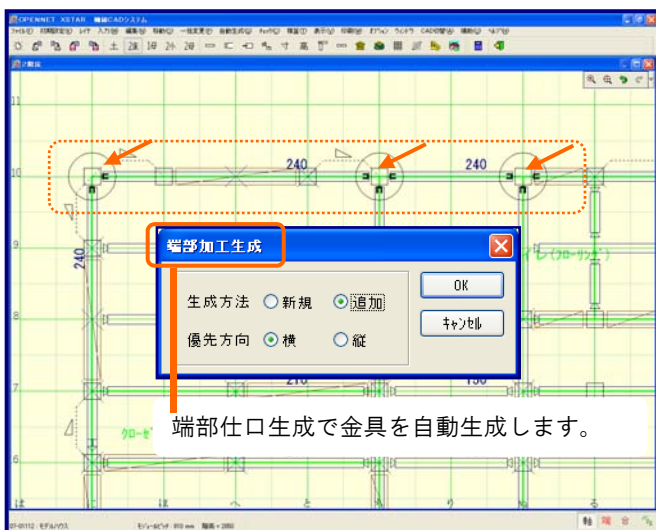
● 胴差金具オプション操作方法 ●

1 初期設定で金具仕様を選択



初期設定で胴差金具仕様を選択します。

2 端部仕口生成で胴差部分に金具を生成

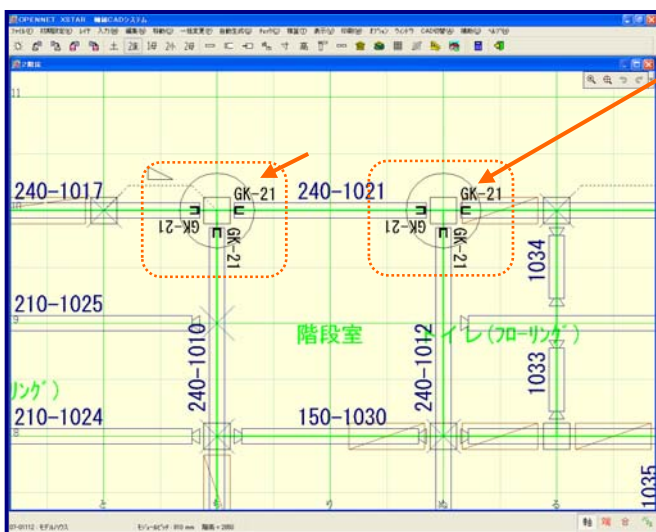


端部仕口生成で金具を自動生成します。

配置	属性
仕口金具	
蟻	鎌継
寄蟻	蟻継
逆蟻	逆鎌継
逆寄蟻	逆蟻継
大入れ	大引き
兜	桁差ホゾ
茶臼	胴差ホゾ
枕	手加工蟻
軒の出	端部カット

加工メニューの「仕口金具」を使って手入力で金具配置もできます。

3 加工データ生成で材成ごとに金具を自動決定



加工データ生成後、材成に応じて使用金具を自動決定します。

